

令和 5年度予算見積調書

課室名：農村整備課
 担当名：農村環境担当
 内線：4348

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
P122	水辺周辺活用事業(農業用水)			一般会計	農林水産業費	農地費	土地改良費	水辺周辺活用事業費			
事業期間	令和3年度～令和7年度	根拠法令				針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	2, 6, 11		
						分野施策	1002 恵み豊かな川との共生	SDGsターゲット	2-4, 6-6, 11-a		
1 事業概要 平成20年から進めている川の再生の取組により、川が地域の資産として認識された。そこで、更なる水辺空間の利活用を推進するため、地方創生を図る市町村と連携し水辺拠点の整備、水辺再生箇所の整備を行う。 (1) 事業費 497,900千円				5 事業説明 (1) 事業内容 環境護岸や遊歩道等の整備、事業主体(市町村)への補助金 497,900千円 (2) 事業計画 ア 目標 水辺空間の整備・拡充を通じ、川の魅力を向上させるとともに、市町村主体の地域振興との連携を図り、更なる川の利活用を促進する。 イ 事業計画 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度 5地区 6地区 6地区 5地区 5地区 (3) 事業効果 県民ムーブメントとなった「川の再生」の機運を絶やさぬよう川の利活用を推進することにより、名実ともに「川の国埼玉」を実現する。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 地元自治体や地域活動団体、施設管理者等、地元市町村とともに整備計画や維持管理、利活用について検討。							
2 事業主体及び負担区分 事業主体：県、市町村 負担区分：工事費(県10/10)、(県5/10)市町村5/10、 (県7.5/10、市町村・改良区2.5/10) 事務費(県10/10)、(県7.5/10、市町村・改良区2.5/10)											
3 地方財政措置の状況 地域活性化事業債90%											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円											
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比		
		分担金・負担金	県債								
決定額	497,900	60,612	437,000					288	9,340		
前年額	488,560	67,962	420,000					598			

事業内訳書

事業名	水辺周辺活用事業(農業用水)		
単位事業名	水辺周辺活用事業推進費(農業用水)(県単)	予算額	497,900千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報酬	1,701	1,312	水辺周辺活用事業推進費に係る会計年度任用職員報酬
職員手当等	380	302	水辺周辺活用事業推進費に係る期末勤勉手当
共済費	600	447	水辺周辺活用事業推進費に係る社会保険料等
旅費	236	△17	水辺周辺活用事業推進費に係る旅費等
需用費	2,468	△512	水辺周辺活用事業推進費に係る消耗品費等
役務費	95	△42	水辺周辺活用事業推進費に係る通信運搬費等
委託料	17,000	1,000	家屋調査
工事請負費	339,500	△51,500	水路護岸整備、遊歩道整備等
備品購入費	420	△150	水辺周辺活用事業推進費に係る備品購入費等
負担金、補助及び交付金	132,400	57,400	団体営補助金

単位事業名	水辺周辺活用事業推進費(農業用水)(県単)	予算額	497,900千円
-------	-----------------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
補償、補填及び賠償金	3,100	1,100	補償費
合計	497,900	9,340	